

馬淵川の総合的な治水対策に向けた取り組み

馬淵川の頻発する洪水と浸水被害

(H18. 10洪水を含め過去5年間で3回もの洪水が発生し、のべ336戸の浸水被害が発生)

関係行政機関(市町・県・国)による懇談会 [平成18年11月1日開催]

馬淵川沿川の1市2町(八戸市、三戸町、南部町)、青森県、国土交通省により、馬淵川の河川整備の実態と今後の治水対策のあり方について議論。

- 効果的かつ早急な治水対策の実現のため、**市町・県・国が連携・分担**し、流域住民の安全・安心を図るため、**総合的な治水対策**が不可欠。

協議会を設立

第1回 馬淵川の総合的な治水対策協議会

[平成18年11月21日開催]

- 平成19年3月末までに総合的な対策を策定
- **5年以内に早期にできる対策**

〔各機関担当者によるワーキンググループを3回開催し、対策等について検討〕
ワーキング開催：第1回 平成18年12月21日、第2回 平成19年1月30日、第3回 H19年3月9日



H18. 11. 21 第1回協議会の開催状況

第2回 馬淵川の総合的な治水対策懇談会及び協議会

[平成19年3月28日開催]

- 平成18年10月洪水など**再度災害防止を目指した緊急対策(ハード・ソフト)**をとりまとめ
- 対策の実施・評価・フォローアップを図っていくため今後も**協議会を継続実施**